

非正規雇用問題への対応

アークスグループ労働組合連合

(〒062-8611 札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 TEL011-822-9595)

アークスグループ労働組合連合（AG労連）は全道に展開するスーパーマーケットの労働組合7労組の連合体です。

労働集約型産業である私たち食品小売業はパートタイマーの皆さんによって支えられています。労連全体の組合員数は正社員約2,300名、パートタイマー約9,900名（私たちはパートナー組合員と呼んでいます）とまさに全組合員の81%がパートタイマーという組織です。パートナー組合員がより働きがいを持てる職場が作れるように我々労連は現在いくつかの大きな視点をもって活動を勧めています。

1つ目は労働契約遵守に対する問題です。小売業はお盆や年末、日々のセール計画だけではなく天候などの突発的な要因によって繁忙が大きく変化します。そうしたイレギュラーに対しパートタイマーの労働時間調整が迫られることがあるのが現実です。時間調整は直接収入に関わる問題であり、深刻な課題となっています。

2つ目は正社員との労々問題です。店舗では正社員が管理者として配置されている場合が多く、正社員とパートタイマーは上司、部下の関係になる場合がほとんどです。食品スーパーの大きな店舗では100名ものパートタイマーが日々、入れ替わり様々なシフトで働いています。するとコミュニケーション不足から社員とパートタイマーの人間関係が希薄になる傾向にあります。パートタイマーが不満を持って、立場の違う正社員に対してなかなか物を言うことはできません。こうした問題への対応も増加しています。

3つ目は多様化への対応です。単に“パートタイマー”といってもマネジメントや商品発注といった基幹的な仕事をされている方から、商品を売り場に並べるだけの定型作業まで担っていただく仕事の内容や範囲はまちまちです。また、多くの方が年収に制限をかけて働かれています。家計の主たる収入を担っている方もいらっしゃいます。働き方も多様化してきています。従って“パートタイマー”と一括りにした交渉はできません。特に処遇に関してはそれぞれの働き方を尊重した交渉を始めたいです。

こうした課題への取り組みも日々の意見集約が重要だと考えています。8年前よりパートタイマーの組合役員の選出を続け、昨年はパートタイマーの役員専従者を選任しました。

我々にはまだまだ解決しなくてはいけない問題が多くあります。正社員、パートタイマーがお互いの立場を尊重し合い、よりよい職場を築けるように一丸となって取り組める組織を目指して活動を進めていきます。